

市立札幌病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。研究への協力を希望されない場合は、下記お問い合わせ先までお知らせください。その場合でも、患者さまに不利益が生じることはありません。

2025年8月 ver.1.0

研究課題名	血行再建が不応答または不応答であった難治性潰瘍・壊疽を有する重症虚血肢に対する Rheocarna 療法、高圧酸素療法および併用療法の臨床成績の比較
研究の意義・目的	本研究は、血行再建術が不応答または不応答であった重症虚血肢における、Rheocarna 療法、高圧酸素療法、またその併用療法の臨床成績を検討するものです。 本研究は市立札幌病院をはじめ、複数の病院で行う多施設後ろ向き観察研究であり、実臨床における治療成績を解析する事で、今後のさらなる治療成績の向上を図る事を目的とします。
研究を行う期間	研究機関の長の実施許可日～2026年12月31日
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2019年6月から2024年8月に、重症虚血肢に対して Rheocarna 療法または高圧酸素療法のいずれかを施行した患者様を対象としています。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させていただきます。 診療情報等：【病歴、診断名、年齢、性別、既往歴、検査データ、治療内容（手術方法や治療部位）など】 Rheocarna、高圧酸素療法の詳細：【日程、回数、中止理由】 治療後の経過：【生存の有無、創傷治癒の有無、再発の有無】
情報を管理する責任者	市立札幌病院 循環器内科 鈴木理穂
本研究の利益相反	本研究は医師主導型の臨床研究であり、実施に当たり企業や他の団体から資金提供を受けません。またそれぞれの企業へデータ提供が行われる事はなく、データ解析に関わることも一切ありません。なお、利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	照会先および研究への協力を拒否する場合の連絡先 市立札幌病院 担当者：鈴木 理穂 060-8604 北海道札幌市中央区北11条西13丁目1番1号 ☎ (011) 726-2211